



毎年生え変わり、目覚ましく成長する
堂々たる角に感じる生命エネルギー

トナカイ角

Reindeer Antler



トナカイ角 *Reindeer Antler*

概要

トナカイはシカ科トナカイ属の一属一種のみの動物ですが、亜種も多く、北米ではカリブーと呼ばれています。シカ科動物の角は、枝分かれすることから「枝角」と呼ばれ、毎年生え変わります。通常、オスにのみ生えますが、トナカイは唯一オス、メスともに生えます。ただし、同時期には生え変わらず、オスは繁殖期に武器とする他、雪を掘って餌を得る役割もあると考えられ、春頃に生えて繁殖期後の秋から冬に脱落します。一方、メスは子育て期間である冬の間には生え変わることなく、春から夏に脱落します。従つて、クリスマスにサンタクロースのそりを引いている立派な角のトナカイは、意外なことにメスなのです。新たに生える角は、急激に成長することから、生命エネルギーが豊富なものと考えられ、古くから強壮、強精、抗老化などの目的で用いられてきました。近年、勃起障害(ED)に対する臨床研究や、生殖障害に関する薬理研究が行われ、その有用性の一端が検証されています。また、成分的にもアンチエイジングに関連するコラーゲン、コンドロイチン硫酸などのムコ多糖、ミネラル類を豊富に含有することから、その有用性が推測できます。

基原

トナカイ *Rangifer tarandus* (シカ科)

使用部位

主に幼角が用いられています。

食薬区分

トナカイなどの成熟した角、袋角、幼角は「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質(原材料)リスト」に掲載
なお、羚羊角(レイヨウの角)、鹿茸(シカの雄の幼角)は「専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)リスト」に掲載

主な成分

collagen、chondroitin sulfate、ミネラルなど

臨床研究

EDに対する効果が報告されています。

薬理研究

生殖機能改善に関する作用が報告されています。

安全性

ラットに対する単回投与毒性試験で、経口投与におけるLD₅₀は4.0g/kg以上と報告されています。また文献調査においても、特に有害事象の報告は見当たらなかったことから、適切に使用すれば安全と考えられます。

製品ラインナップ(食品原料)

製品名	トナカイ角エキスパウダー	トナカイ角チンキ
一般名称	トナカイ角エキス	トナカイ角抽出物
最終製品での推奨原料表示名	例)トナカイ角エキスパウダー(トナカイ角エキス、デキストリン)	例)トナカイ角抽出物、エタノール
成分または組成	本品は、トナカイ <i>Rangifer tarandus</i> (Cervidae) の幼角を水で抽出して製したエキス末デキストリンを含有	本品は、トナカイ <i>Rangifer tarandus</i> (Cervidae) の幼角を含水エタノールで抽出して製した抽出液
形状	エキス末	抽出液
分類	食品原料	食品原料
1日最大摂取量	200mg	15g
包装単位	1kg、10kg	2kg、10kg

※本資料は、一般消費者の方に対する情報提供を目的としていません。また特定の商品の効果効能をうたうものではありません。

各種製品に関するお問い合わせは…

天然物を科学し、創意工夫する。
 松浦薬業株式会社

〒466-0054
愛知県名古屋市昭和区円上町24番21号
E-mail : info@matsuura-gp.co.jp

松浦薬業 原料情報

検索

TEL (052) 883-5151

